

令和6年10月23日

報道機関 各位

牛久市長 沼田 和利
(牛久市国際交流協会会長)

牛久市国際交流協会のメールアドレス誤送信について

牛久市国際交流協会事務局(牛久市市民部市民活動課内)において、会員に対し、イベント開催のご案内メールを送信する際に「BCC」で送信するべきところを誤って「宛先」で送信し、メールアドレスが送信した方々に流失したことが判明しました。

関係者の皆さまに、多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。このような事態を招いたことを重く受け止め、個人情報の取扱い及び情報セキュリティに関する管理体制のさらなる強化に取り組み、再発防止に努めてまいります。

1. 発生経過 令和6年10月23日(水)
 - 午前10時54分 メールアドレスの登録がある牛久市国際交流協会会員96名にイベント案内メールを電子メールで送信。
 - 午前11時18分 受信者の1人から牛久市国際交流協会に「BCCでは送らないんですか」というメールを受信。
 - 午前11時23分 上記メールを確認し、誤送信が発覚。
2. 対応 当国際交流協会からメールアドレスを誤送信された登録者96名に対し、誤送信の事実を説明した上で、謝罪するとともに当該メールの削除依頼をいたしました。
3. 誤送信した情報 メールアドレス97件(96名のうち1名がメールアドレスを2件登録していたため)
※氏名、住所、電話番号その他の個人情報は含まれておりません。
4. 発生原因 メールの送信は、エクセルファイルに入力したメールアドレスを非表示となるBCCにコピー・転写して行うこととしていましたが、宛先(TO)に入力して送信してしまったものです。
5. 再発防止対策 メール送信の際には、複数人で確認して送信いたします。また、職員に対して、情報セキュリティに関する再教育を徹底します。

問い合わせ先：牛久市市民部市民活動課長 斎藤 正浩
029(873)2111 (内線)1630